

## 評価基準書

区分	記載項目	評価の視点	評価得点 (最低水準点)
(1) 業務実績	① 事業遂行に必要な実績	・直近 5 年間に類似業務の実績を上げており、そのノウハウの有効活用が本業務でも見込めるか。	20 (8)
(2) 執行体制	① 業務遂行体制	・運営スタッフの配置や業務管理の体制が整っており、事業の進行管理が適切に行えることが見込まれるか。 ・市との連絡調整を適切に行える体制となっているか。	40 (16)
	② 配置予定技術者の能力	・直近 5 年間に類似業務の実績があるか。 ・本事業で必要な知見、専門知識、ノウハウを有しているか。	
(3) 提案内容	① 実施スケジュール	・業務に関する作業手順は具体的であるか。 ・スケジュールに妥当性、確実性があるか。	80 (32)
	② データサイエンティスト育成講座	・分析に必要なデータを把握し、Microsoft Excel や無料、オープンソースで導入も容易な言語又はツールを採用しているか。 ・講師はビッグデータや人工知能等に関する知識を有し、データ分析を導入するにあたってのビジネス現場での課題等を把握しているか。 ・カリキュラムが、実際に企業が抱える課題や、社会的な課題をテーマにしており、実用的な提案が出る企画となっているか。 ・ビッグデータを活用する実際の企業と連携して、ビジネスにおける活用方法を意識した演習が実施できるか。	
	③ データサイエンティストを含む社会人との交流会	・データサイエンス業界の全体像を一通り学べるものになっているか。 ・ビジネスで活躍しているデータサイエンティスト等を紹介するものになっているか。 ・データサイエンス関係の地元企業への就業機会につながるようなものになっているか。	
(4) 価格	① 委託料の総額 (消費税及び地方消費税を含む。)	・{1-提案額/(提案限度価格)}×60 点 ※小数点以下切捨て	60
合 計			200

注) 各評価区分(価格除く)いずれかにおいて、各選考委員の評価点の平均点が最低水準点(4割)未満の事業者については失格とする。